

北米における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(2014年11月～)

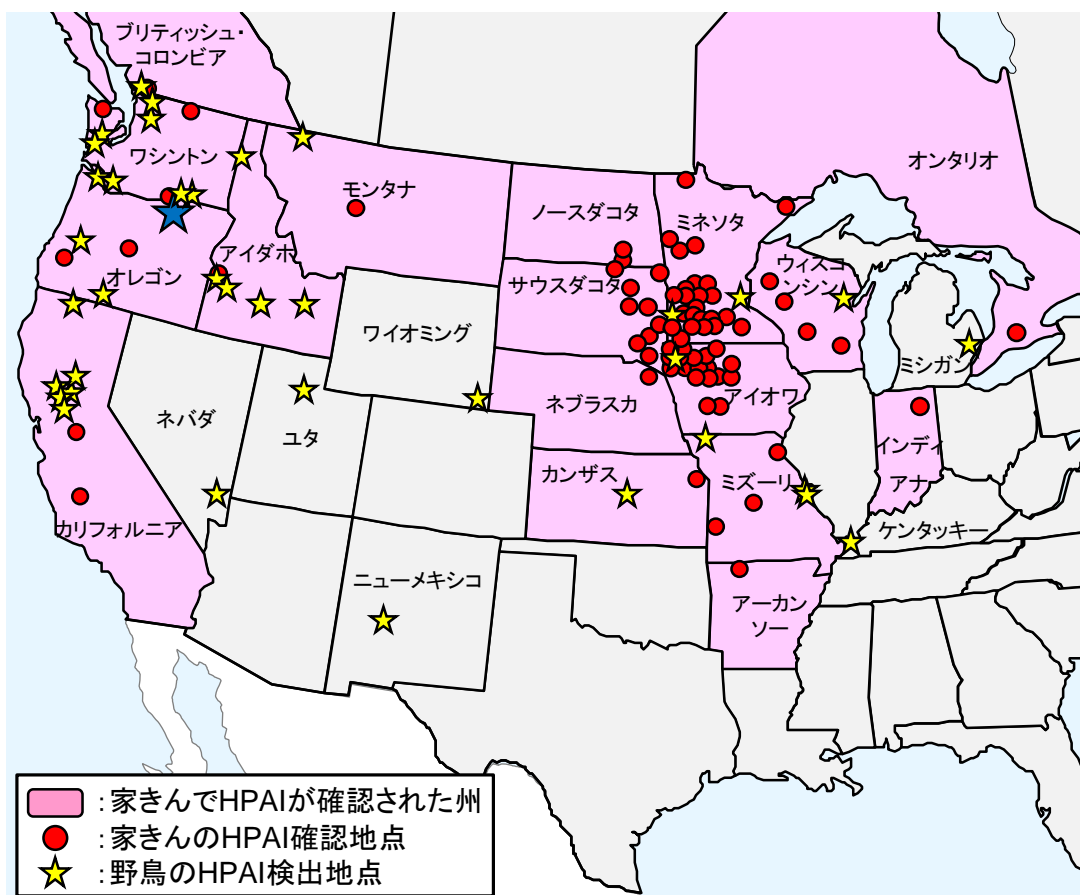
発生国・州	発生件数					家きんでの初発日
	合計	H5N2	H5N8	H5N1	H5	
オレゴン	2(17)	1(13)	1(3)		(1)	2014年12月16日
ワシントン	5(19)	5(10)	(6)	(3)		2014年12月24日
アイダホ	1(11)	1(5)	(6)			2015年1月7日
カリフォルニア	2(34)		2(9)		(25)	2015年1月19日
ミネソタ	101(2)	101(1)			(1)	2015年2月26日
ミズーリ	3(4)	3(3)			(1)	2015年3月4日
カンザス	1(1)	1(1)				2015年3月5日
アーカンソー	1	1				2015年3月8日
モンタナ	1(1)	1(1)				2015年3月23日
サウスダコタ	10	10				2015年3月30日
ノースダコタ	2	2				2015年4月8日
ウィスコンシン	10(1)	10(1)				2015年4月8日
アイオワ	75(1)	75			(1)	2015年4月12日
インディアナ	1		1			2015年5月8日
ネブラスカ	4	4				2015年5月10日
ユタ	(2)		(1)		(1)	-
ネバダ	(1)		(1)			-
ニューメキシコ	(1)				(1)	-
ワイオミング	(1)	(1)				-
ケンタッキー	(2)	(2)				-
ミシガン	(11)	(4)			(7)	-
合計	219 (109)	215(42)	4(26)	(3)	(38)	

発生件数

米国:219件 カナダ:16件

殺処分対象羽数

米国:4,808万2,293羽 カナダ:32万5,480羽



発生国・州	発生件数					家きんでの初発日
	合計	H5N2	H5N8	H5N1	H5	
カナダ						
ブリティッシュ・コロンビア	13(1)	12	(1)	1		2014年11月30日
オンタリオ	3	3				2015年4月3日
合計	16(1)	15	(1)	1		

※()内の数字は野鳥における検出件数

更新点:米国オレゴン州における野鳥でのHPAI(H5)の確認(更新箇所を青字で示す)

出典:米国農務省動植物検疫局、OIE

2015年12月7日現在